News Release　　2012 年 4 月 2 日

大きなビジョンを持ち、感動を与える仕事を

太陽誘電㈱ 代表取締役社長　綿貫　英治

皆さん、入社おめでとうございます。

日本経済を含めた世界経済は楽観できない状況にあります。とくに、日本のエレクトロニクス産業は厳しい状況にさらされており、そのただ中にいる太陽誘電は現在、大きな転換期を迎えています。

太陽誘電は昨年、今までにない大きな変革のスタートを切りました。対応すべき緊急課題をすべて洗い出し、対策を決め、実行に移してきました。世界経済の回復や好景気に頼ることなく利益を生み出せる会社になるため、この先もこの業界で生き残り、勝ち組になるための企業構造改革の第一歩を踏み出したのです。

太陽誘電は、会社とともに成長してゆく人材、そして、困難に果敢に挑戦してゆく人材を必要としています。皆さんがこれから仕事をしていく上で大事なキーワードは「グローバル化」と「スピード」です。また、私は太陽誘電が、お客様に「感動を与える」企業となることをスローガンとしています。皆さんも是非、お客様に、他の部門や海外現地の人たちに、「感動を与える」仕事をすることを目指してください。

入社した皆さん一人一人に強く願うのは、世界のビジネスの変化を敏感に察知し、業務内容や自身を取り巻く業界環境などについて深い知識を身につけ、先見性を持ち、新たなビジネスを発掘することです。配属された部門において積極的に業務に参加し、先輩方とともに挑戦してください。

また、これからは個々の力量が、会社の成長に色濃く反映されます。指示待ち人間はだめだと私は社内に向けて強く言い続けています。新入社員の時から、自分の使命は何かを強く意識し、仕事の幅を広げて欲しいと考えています。

さらに、今後は、国内だけでなく、世界の中で、皆さんがリーダーシップを持ち、指導する立場となることを目指してコミュニケーションをとり、マネジメントができる人材となってください。海外の太陽誘電グループの人たちと仕事をするのにも、世界の優良企業とパートナーシップを組んで大きくビジネスを展開するのにも、私たちに魅力がなければなりません。手を結ぶ相手に感動を与えるだけのパワーがなければいけません。世界を相手にして、動かしてゆくのだという大きなビジョンを持ってください。

皆さんが配属された部署で、そのための準備を着々と始めて欲しいと考えています。是非、明るく、元気に、前向きに進んでください。